

◆ 産業組織論演習 ◆



松崎 朱芳

演習では、各自の研究領域の理解を深め、論文執筆を進める。具体的には、国内外の先行研究を丹念に読むことで、研究テーマを明確化する。論文執筆に際しては、査読雑誌に掲載可能なレベルまで、水準を高めていく。

受講者には、交通や地域に関心を持つことが求められる。交通は現実社会における問題をテーマとしていることが多いことから、企業や政策の動向を常に把握してほしい。加えて、学術的な文献を執筆するために必要となる経済学や地理学の知識は必須となる。

私自身は交通を対象として経済学や地理学的な研究を行ってきた。なかでも、不採算となるような地域における公共交通の維持、活性化や交通事業者における経営多角化について研究を進めている。近年では、高校の立地と交通の関係性を分析している。これらの手法としては主に統計学やGIS（地理情報システム）、フィールドワークによる実証分析である。今後も、同様の研究対象、手法を通して研究を深めていく。